

平成25年10月1日から平成26年3月31日までの市の財政状況

平成25年度下半期の各会計の状況を公表しましたので、お知らせします。
 なお、一年間の決算は、議会で認定された後に公表します。

平成25年度予算の執行状況

一般会計

(平成25年10月1日から平成26年3月31日までの収支状況)

歳入	
区分	収入済額 (千円)
市税	1,280,120
地方贈与税ほか	296,468
地方交付税	2,854,295
分担金及び負担金	77,943
使用料及び手数料	176,007
国庫支出金	665,955
県支出金	569,146
繰越金ほか	131,415
市債	788,200
歳入合計	6,839,549

歳出	
区分	支出済額 (千円)
議会費	76,757
総務費	744,384
民生費	1,826,036
衛生費	1,103,910
労働費	20,187
農林費	497,944
商工費	99,218
土木費	531,443
消防費	272,373
教育費	658,367
災害復旧費	33,244
公債費	1,206,932
予備費	0
歳出合計	7,070,795

特別会計 (平成25年10月1日から平成26年3月31日までの収支状況)

会計名	歳入 収入済額(千円)	歳出 支出済額(千円)
国民健康保険事業特別会計	1,874,248	1,870,379
観光事業特別会計	193,783	191,865
環境衛生事業特別会計	3,426	11,810
住宅資金貸付事業特別会計	1,102	507
農業集落排水事業特別会計	21,980	110,547
介護保険事業特別会計	1,431,139	1,589,182
後期高齢者医療事業特別会計	253,195	224,205

財産の現在高

(平成26年3月31日時点)		
土地 (地積)	建物 (延面積)	基金
千㎡	千㎡	千円
51,888	274	4,223,503

市債の現在高

(平成26年3月31日時点)	
一般会計	特別会計
千円	千円
18,595,969	1,180,360

一時借入金の現在高

(平成26年3月31日時点)
一時借入金
ありません

美祢観光開発株式会社の経営状況

1 事業の概要

国内景気は回復基調にあるものの、個人消費の大幅な上昇には繋がっておらず、当施設の利用者数が減少したことから、昨年度に引き続き売上高は伸び悩んでおります。こうした状況の中、施設内販売のみならず、積極的な出張販売及び受注販売に注力するとともに、徹底した経費削減に努めてまいりました。しかしながら、温泉の燃料となる灯油価格が高騰している影響などにより、平成25年度下半期では純損失を計上しました。今後においては、継続的な経費削減はもとより、経営改善に向けた取り組みを従業員が一体となって推進していきます。

2 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成25年10月1日から平成26年3月31日までの収支状況)

1 売上高	81,333	3 販売費及び一般管理費	45,032
2 売上原価	46,511	4 営業外収益	3,869
売上総利益	34,822	5 営業外費用	310
		営業費用等損失	41,473
		法人税等	173
			173

当期(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)純損失 **6,824**

イ 貸借対照表(平成26年3月31日時点)

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 流動資産	41,147	4 流動負債	16,961	5 資本金	60,000
2 固定資産	3,536	5 固定負債	5,825	6 利益剰余金	38,103
資産合計	44,683	負債合計	22,786	純資産合計	21,897
				負債純資産合計	44,683

美祢農林開発株式会社の経営状況

1 事業の概要

美祢農林開発株式会社では、森林保全や社会貢献などを目的に美祢社会復帰促進センターの刑務作業を活用した竹箸の製造事業、並びに大嶺町奥分にある美祢市農林資源活用施設を活用した竹の子の水煮等の製造事業を行っています。竹箸製造事業については、品質も安定し、安定的な生産を行うことができ、既存製品の販売にあわせ、お土産品として販売の拡大を図るため「竹箸物語」及び「秋吉台の四季」5膳入りを主力商品として位置づけ、市内外の飲食店や卸売業者等への営業活動に努めました。また、農林産物製造事業については、竹の子の水煮を主に県内小中学校の給食用食材として販売を行い、また、市内外の小売店等との取引も拡大し、売り上げを伸ばすことが出来ました。特に穂先、ハチクの水煮は道の駅等に好評で完売状況となりました。さらに、美祢産ごま高菜や大豆水煮についても主に県内小中学校の給食用食材として販売していますが、好評で売り上げを伸ばしています。また、経営の安定化を図るため開始した、野菜活用事業については、可能な限り市内で生産された野菜を活用するため、農協との協議を重ね、キャベツについてはすでに取引を開始しており、順調に売り上げを伸ばしています。なお、野菜事業の拡大に併せ、業務改善を行い、工場の稼働率の向上、製品の品質向上、経費の削減を図りました。

2 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成25年10月1日から平成26年3月31日までの収支状況)

1 売上高	35,698	3 販売費及び一般管理費	5,809
2 売上原価	34,969	4 営業外収益	624
売上総利益	729	5 営業外費用	450
		営業費用等損失	5,635
		法人税等	182
			182

当期(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)純損失 **5,088**

イ 貸借対照表(平成26年3月31日時点)

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 流動資産	20,528	3 流動負債	9,347	4 資本金	20,000
2 固定資産	535	5 利益剰余金	8,284	6 剰余金	9,883,977
資産合計	21,063	負債合計	9,347	純資産合計	11,716
				負債純資産合計	21,063

この度から、消費税等の会計処理は、税抜き方式を採用しています。

水道事業会計

1 事業の概要

平成25年度下半期における配水量は1,785千㎡(上水道 905千㎡、簡易水道 880千㎡)となりました。また、1日平均配水量は9,808㎡となり、有収水量については1,412千㎡(上水道 678千㎡、簡易水道 734千㎡)となりました。

2 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成25年10月1日から平成26年3月31日までの収支状況)

1 上水道営業収益	89,945	9 上水道営業外収益	30,670
2 美祢簡易水道営業収益	28,765	10 美祢簡易水道営業外収益	89,183
3 美東簡易水道営業収益	41,226	11 美東簡易水道営業外収益	1,866
4 秋芳簡易水道営業収益	45,860	12 秋芳簡易水道営業外収益	45,204
5 上水道営業費用	112,941	13 上水道営業外費用	17,130
6 美祢簡易水道営業費用	52,725	14 美祢簡易水道営業外費用	5,406
7 美東簡易水道営業費用	49,559	15 美東簡易水道営業外費用	919
8 秋芳簡易水道営業費用	66,890	16 秋芳簡易水道営業外費用	8,853
営業損失	76,319	営業外利益	134,615
		特別損失	2,470
		当期(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)純利益	55,826

イ 貸借対照表(平成26年3月31日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	7,165,891	3 固定負債	2,684	5 資本金	3,389,665
2 流動資産	576,429	4 流動負債	70,111	6 剰余金	4,279,860
資産合計	7,742,320	負債合計	72,795	資本合計	7,669,525
				負債資本合計	7,742,320

【平成26年3月31日現在企業債残高 2,836,096千円】

病院等事業会計

1 事業の概要

平成25年度下半期の病院における患者数は、入院37,554人、外来40,643人となりました。介護老人保健施設における利用者は入所12,549人、通所2,138人となり、訪問看護における利用者数は2,377人となりました。

2 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成25年10月1日から平成26年3月31日までの収支状況)

1 事業収益	1,639,426	3 事業外収益	255,581
2 事業費用	1,960,260	4 事業外費用	106,310
事業損失	320,834	事業外利益	149,271
		5 特別損失	567
		当期(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)純損失	172,130

同一会計内の会計処理のため、事業費用10,024千円、事業外収益10,024千円を除く。

イ 貸借対照表(平成26年3月31日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	5,410,691	4 固定負債	196,614	6 資本金	4,629,939
2 流動資産	1,970,541	5 流動負債	529,038	7 剰余金	2,097,465
3 繰延勘定	71,824	負債合計	725,652	資本合計	6,727,404
資産合計	7,453,056			負債資本合計	7,453,056

【平成26年3月31日現在企業債残高 3,938,253千円】

公共下水道事業会計

1 事業の概要

平成25年度下半期における下水道使用戸数は3,777戸、有収水量は465千㎡(1日平均2,553㎡)となりました。また、処理水量は527千㎡(1日平均2,894㎡)となりました。

2 経理の状況

(単位:千円)

ア 損益計算書(平成25年10月1日から平成26年3月31日までの収支状況)

1 営業収益	77,567	3 営業外収益	129,281
2 営業費用	182,301	4 営業外費用	51,017
営業損失	104,734	営業外利益	78,264
		当期(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)純損失	26,470

イ 貸借対照表(平成26年3月31日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	13,974,510	3 固定負債	41,266	5 資本金	4,371,941
2 流動資産	343,236	4 流動負債	20,562	6 剰余金	9,883,977
資産合計	14,317,746	負債合計	61,828	資本合計	14,255,918
				負債資本合計	14,317,746

【平成26年3月31日現在企業債残高 3,536,019千円】